

# 新みらい

第12号

主な内容

平成26年

9月議会/12月議会  
要旨報告

討議資料

発行責任者/中田 潤

編集責任者/三浦 茂人



## 県民の幸せと県政発展をめざし 新たなチャレンジを!

2015年の新年を迎え、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、「アベノミクス成果」が問われた総選挙も、与党の大勝により安倍政権に対する一定の評価を受けたという結果からも、地方創生元年がスタートを切ったと言えます。

しかしながら、分権の推進といった地方を重視する政策が着実に実行されるか、真の地方創生のあり方と実行性が重要であります。

特に県政にとって最重要課題である人口減少対策をはじめ、新農政プランへの対応や景気回復と雇用確保など諸課題の克服が急務であります。

本年も、“県民の幸せと県政発展をめざし” 新たなチャレンジで臨む覚悟であります。

今後も引き続き、ご指導・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。



平成26年12月議会 一般質問

秋田県議会 福祉環境委員会

委員長 渡部 英治

### 「大曲西道路高架下運動広場整備事業」着工!!

総事業費 2,303万9千円

冬期間や悪天候時の運動場所として、大曲西道路高架下（大曲飯田地区）を運動広場として整備する工事がこの度着工することになり、平成27年3月中旬には竣工の予定。

運動広場（2面）：クレイ舗装 851㎡×2区画  
照明設備：8基設置



# 9月県議会

〈会期：9月5日～10月2日〉

防災・減災対策としての県単独公共事業のほか、「第2期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業、経済・雇用対策等について計上した。さらに米価の下落に伴い、農業経営の維持・安定を図るため、緊急的に取り組む事業について計上した。



※写真はイメージです。

## 9月議会で可決された主な議案

2014年度 一般会計 補正予算  
**36億 999万円**

補正後の規模

**6,132億 426万円**

- **県単独公共事業（防災・減災分）** ..... **7億 5,000万円**  
(災害を未然に防止するため、道路の維持補修や河道掘削・護岸整備等を実施する。)
- **「宴のはじめは秋田の酒で」応援事業** ..... **300万円**  
(「秋田の酒による乾杯を推進する条例」の制定を契機に、酒類製造業者や飲食店、宿泊施設等と連携し、秋田の酒を愛飲する気運を醸成するための取組を行う。)
- **あきたスカイドーム再整備事業** ..... **1,174万円**  
(利用者の運動環境の安全性・快適性の向上を図るため、グラウンドの人工芝化や照明のLED化等を行う。)
- **緊急雇用創出等臨時対策基金事業** ..... **2,727万円**  
(雇用創出事業等を行う市町村に対し助成する。)
- **稲作経営安定緊急対策資金預託金貸付事業** ..... **13億 3,838万円**  
(平成26年産米の概算金の大幅な下落による減収が見込まれる農業者等に対し、無利子で融資を行う。)

## 一般質問・総括審査質問者 〈9月議会〉

### 一般質問



**三浦 英一**〔由利本荘市〕

- ◆ 防災対策について
- ◆ 人口減少社会について
- ◆ 危険ドラッグの規制について
- ◆ スポーツ振興について



**三浦 茂人**〔秋田市〕

- ◆ DIOジャパン問題について
- ◆ 中小企業振興策について
- ◆ 観光振興に向けた取組について
- ◆ 民間活力を活用した経済振興について

### 総括審査質問



**渡部 英治**〔大仙市仙北郡〕

- ◆ 人口減少対策と地方創生について
- ◆ オヤジの甲子園（500歳野球）について
- ◆ 特殊詐欺壊滅作戦について



**佐藤 正一郎**〔湯沢市雄勝郡〕

- ◆ 農業政策について



決算特別委員会副委員長  
**土谷 勝悦**〔横手市〕

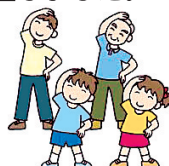


決算特別委員  
**こだま 祥子**〔湯上市〕

## 決算特別委員会

〈会期：11月7日～12月3日〉

一般会計および特別会計の決算について審査しました。



### 総括審査質問

**こだま 祥子**〔湯上市〕

- ◆ アベノミクスと県財政について
- ◆ 攻めの農業と耕作放棄地の利活用について
- ◆ 健康寿命延伸に向けた「スポーツ立県あきた」の取組について
- ◆ 子どもの国秋田と男女共同参画社会の形成促進について





# 12月県議会

〈会期：11月27日～12月19日〉

地域における医療・介護の充実を図るための事業のほか、「第2期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業、経済・雇用対策等について計上した。



秋田県公式Webサイト「美の国あきたネット」より

## 12月議会で可決された主な議案

### 一般会計 補正予算

14億9,370万円

### 補正後の規模

6,146億9,797万円

- 在宅医療推進支援事業 ..... 4,624万円  
(医療機関等が行う在宅医療の提供体制の構築に向けた新たな取組に対し助成する。)
- 在宅医療従事者育成支援事業 ..... 247万円  
(医療関係団体が行う在宅医療従事者の育成や資質向上に向けた取組に対し助成する。)
- あきた安全安心住まい推進事業 ..... 2,800万円  
(木造住宅の新築・改築工事で構造材の概ね70%以上に秋田スギ乾燥製品を使用した住宅に対し助成する。)
- 木質バイオマス利用拡大促進事業 ..... 250万円  
(林地残材等の低質材の利用拡大を図るため、木質ペレットストーブの導入に対し助成する。)
- 緊急雇用創出等臨時対策基金事業 ..... 842万円  
(雇用創出事業等を行う市町村に対し助成する。)

## 「新みらい」会派の活動

● 「秋田の未来を語る会」〈秋田キャッスルホテル：平成26年9月30日〉

### 政策提言

1. 高濃度酸素水による八郎湖水質・ヘドロ浄化の取り組み
2. 大館能代空港の民間企業利用
3. マツ葉掃除機活用によるマツ林再生計画
4. GPSによる徘徊高齢者見守りシステム
5. 横手クリーンエネルギーパーク構想
6. 薬草・薬木栽培の推進
7. ジブリ美術館立地による内陸線の活性化



## 一般質問・総括審査質問者〈12月議会〉

### 一般質問



### 総括審査質問



### 渡部 英治 [大仙市仙北郡]

- ◆ 知事の政治姿勢について
- ◆ 人口減少問題について
- ◆ 安全・安心な社会の構築について
- ◆ 35人学級の見直し問題について

### 佐藤 正一郎 [湯沢市雄勝郡]

- ◆ 秋田の再生について
- ◆ 米価の下落と農林水産ビジョンについて
- ◆ 県立脳血管研究センターの整備について
- ◆ 高等学校の統合等再編整備について

### 中田 潤 [能代市]

- ◆ 地方創生について
- ◆ 県工業団地について
- ◆ 大館能代空港について
- ◆ 木質ペレットについて
- ◆ 旧県立美術館の対応について

### 三浦 英一 [由利本荘市]

- ◆ 危険ドラッグについて
  - 道交法違反について
  - 規制に関する条例制定について





# 渡部英治の 県議会レポート

今回は、12月議会一般質問の中から2点について概要報告します。

## ●農学部誘致と農業科学館の有効活用について

「人口減少問題について」より

**渡部**

平成26年2月議会において、東京農大の農学部誘致を提案した。担当部門が学外実習等の実施状況等調査してきたとのことだが、感触と今後の対応を伺う。また、農業科学館をリニューアルし、交流人口の拡大、将来の農学部誘致につなげていくことに取り組んではどうか。

**知事**

条件さえ整えば、本県での学外実習実現の可能性はあると考える。そのためには、地域資源を活かした特色ある実習プログラムに加え、農業以外の体験メニューなど、秋田ならではの魅力が必要と考える。市町村の意向や大学側の要望について積極的に調整を図り、学外実習の実現に向けて取り組んでいく。また、農業科学館については、展示内容の工夫等魅力アップに努めているが、今のところ大規模なリニューアルは考えていない。立地条件から、県境を越

えた交流人口の拡大が期待できることから、今後、より効果的な活用方法が考えられるときには、フレキシブルに対応していく。

## ●35人学級見直し問題について

**渡部**

財務省が、公立小学校1年生の35人学級を見直すよう文部科学省に求めている。人材育成と教育の質向上をめざす本県の取り組みに逆行するもので、大変遺憾である。知事はどうか考えるか。

**知事**

本県の全国トップ級の学力や不登校児童生徒の出現率の低さは、県の少人数学習推進事業が大きく貢献している。全国知事会でも国に対して、35人学級の見直しは認められないと申し入れている。



知事、副知事と傍聴者との記念撮影（平成26年12月議会）